

## 観光型高速クルーザー「SEA SPICA」の 運航コースおよび運航日・ダイヤ等が決定しました！

2020年7月10日  
西日本旅客鉄道株式会社  
瀬戸内海汽船株式会社

JR 西日本グループおよび瀬戸内海汽船グループは、2020年夏の運航開始に向けて、新しい観光型高速クルーザー「SEA SPICA（シー スピカ）」の導入を進めておりますが、この度「瀬戸内しまたびライン」として運航するコースおよび運航日・ダイヤ等が決定しましたので、お知らせします。

新観光列車「etSETOra」や山陽新幹線などの陸上ルートと合わせてせとうちエリアを周遊しやすく、かつ地域の魅力を満喫いただけるコースを設定しております。「せとうち広島デスティネーションキャンペーン」開催期間をはじめ、国内外からの多くのお客様にご利用いただけることを期待しております。

### 1. ロゴマークについて



船名の「SEA SPICA」由来でもある、乙女座・春の大三角を構成する真珠星 = SPICA（スピカ）と瀬戸内海の島々を結ぶ航路を重ね合わせて表現しております。

### 2. 船内設備について（主なポイント）

- 1階キャビン最前面部に設置の4面マルチディスプレイには、2階操舵室設置のカメラからの映像を投影することで、船長目線の前面眺望を楽しむことができます。
- 立ち寄り観光地やビュースポットに近づくマルチディスプレイに、その場所の歴史や魅力の紹介動画が流れ、お客様のワクワク感を醸成します。
- 船内には瀬戸内海を知り尽くしたコンシェルジュが同乗し、島々の魅力や歴史を解説するので、せとうちの魅力を目で楽しむだけでなく、耳で聞きながら楽しめます。
- 2階のスピカテラスには、せとうちの島々をイメージした形のソファーに加えてカウンターテーブルを設置することにより、開放感を感じながらゆったりと瀬戸内海の景色を楽しめます。
- おむつ交換台もある多目的トイレ、女性専用トイレ、2階デッキに上がるための昇降機を設置し、様々なお客様に瀬戸内海の船旅を楽しんでいただけます。

### 3. 瀬戸内しまたびライン運航コース（航路）

東向き 広島港→三原港	広島港	プリンス ホテル	呉港	下蒲刈島 (下船観光)	大久野島 (下船観光)	瀬戸田港	三原港
	8:30発	8:38発	9:05発	70分観光	30分観光	12:50着	13:15着
西向き 三原港→広島港	三原港	瀬戸田港	大久野島 (下船観光)	御手洗 (下船観光)	呉港	プリンス ホテル	広島港
	13:25発	13:50発	30分観光	60分観光	17:25着	17:52着	18:00着



※各港や立ち寄り観光地の魅力については、別紙1をご参照ください。

### 4. 運航日・販売方法

(1) 9月2日(水)～9月30日(水)：団体ツアーの予約日に運航します（火曜日を除く）

主な旅行会社で団体ツアー専用商品として順次発売を予定しております。

※エリアによって発売のない場合もございます。

(2) 10月2日(金)～12月14日(月)：月曜日・金曜日・土曜日・日曜日に運航

団体ツアーのお客様だけでなく、主な旅行会社から個人旅行利用のお客様向けオプションツアーとしても発売します。

また、e5489と組み合わせた商品や、瀬戸内海汽船トラベル HP でも発売予定です。

個人利用のお客様向け料金は、広島港－三原港：約6,000円で検討しております。

※各区間の料金や購入方法等の詳細が決まりましたらお知らせさせていただきます。

## 別紙 1

### 船上風景の見所・立ち寄り観光地

※写真は全てイメージです。撮影は「瀬戸内しまたびライン」航路上からのものではございません。



【**広島港・江田島沖**】  
江田島や宮島、四国方面へ向かう船が多数発着する広島港。港を出ると江田島沖には多数の「かきいかだ」や、穏やかな瀬戸内海に浮かぶ美しい島々がクルーズ船の旅を盛り上げてくれます。



【**呉湾**】  
瀬戸内海のほぼ中心に位置し、明治時代に呉鎮守府が設置されたことが契機となり軍港として発展した港です。現在は海上自衛隊呉基地があり、艦船や潜水艦などを間近に見ることができます。



【**音戸の瀬戸**】  
本州と倉橋島の間にある海峡。狭い可航幅、多種多様な船舶が通行する交通量の多さが特徴。平清盛が1日で切り開いたという伝説も残ります。



【**安芸灘大橋**】  
本州と下蒲刈島をつなぐ「安芸灘とびしま海道」の入口に架かる橋。瀬戸内海を連想させる水色の橋が美しい瀬戸内海とマッチしており、船の上だからこそ楽しめる大迫力の絶景が見所です。



【**御手洗（大崎下島）**】

江戸時代から風待ち、潮待ちの良港として栄えた御手洗は、人と情報が集まる要衝として発展し、現在も残るその町並みは、1994年に重要伝統的建造物群保存地区に選定され、2017年には日本遺産の認定を受けました。また、明治以降の洋風建築や昭和初期の看板なども点在し、時代に応じた発展の跡をとどめており、歴史情緒にあふれたエリアです。



【**大久野島**】

1971年、地元の小学校がウサギ8羽を島に放したことから始まり、現在は700羽超のウサギが生息しています。いまや国内外から人気のある大久野島ですが、戦時中、日本軍が毒ガスを秘密裏に作り、地図自体からも存在を消された悲しい歴史も、島内には毒ガスを精製していた痕跡が残っています。



【**瀬戸田（生口島）**】

レモンの名産地として知られるとともに、平山郁夫美術館、耕三寺博物館・大理石庭園「未来心の丘」といった観光名所も豊富で、食とアートを楽しめるエリアとして人気の瀬戸田。しまなみ海道レンタサイクルの貸出も行っていきます。



### 【下蒲刈島】

三之瀬瀬戸の急潮を借景に、松を主樹としたみどり豊かな落ち着いた潤いのある庭園で、江戸時代に隆盛を極めた歴史と文化を紹介した「松濤園」、ここに所蔵される資料がユネスコの世界記憶遺産に登録されています。また、多くの漢学者らが訪問し、交流を深めた茶室は壁が回転する珍しい「どんでん返し」のからくりをみることが出来る「白雪楼」、日本建築に則った荘厳で静寂な雰囲気の中、国内外で著名な近代美術作家の作品を展示する「蘭島閣美術館」などの文化施設が多数存在しています。

### 【三原】

「タコのまち」として有名であり、タコ刺し等の新鮮なタコ料理を食べることができる店が多数あります。また、市内にある竜王山山頂からは、瀬戸内海随一と呼ばれるせとうちの多島美を見ることができます。